

自立循環型住宅 評価結果

■評価マニュアル：自立循環型住宅への設計ガイドライン

■評価ソフト：自立循環型住宅 評価ソフト Ver.1.8

■評価者：江藤真理子

1-1 建物概要

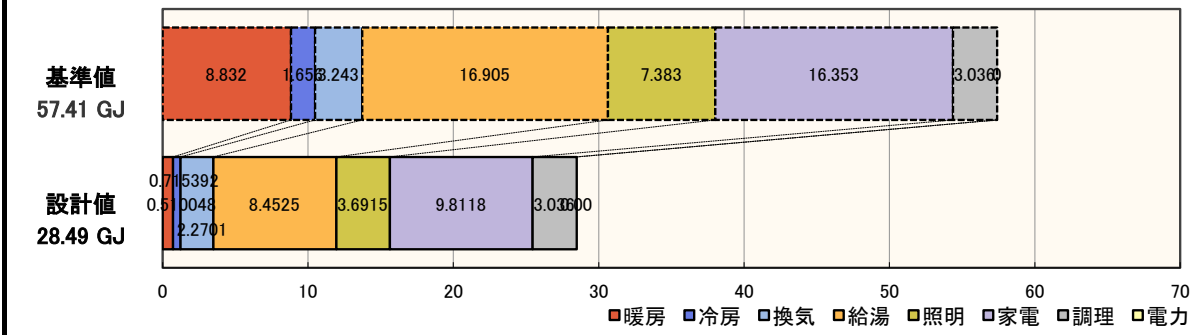
■建物名称	田村の家
■竣工年月	2013年
■建設地	福岡市早良区田村
■気候区分	IV地域 比較的暖かい地域
■敷地面積	314.97㎡
■延床面積	93.77㎡
■家族構成	2人
■暖房方式	部分間欠暖冷房

1-2 建物写真



2-1 省エネルギー性能 (GJ)

エネルギー削減率 50.38 %



2-2 経済性能

単純償却年数 20.21 年

2-3 環境性能

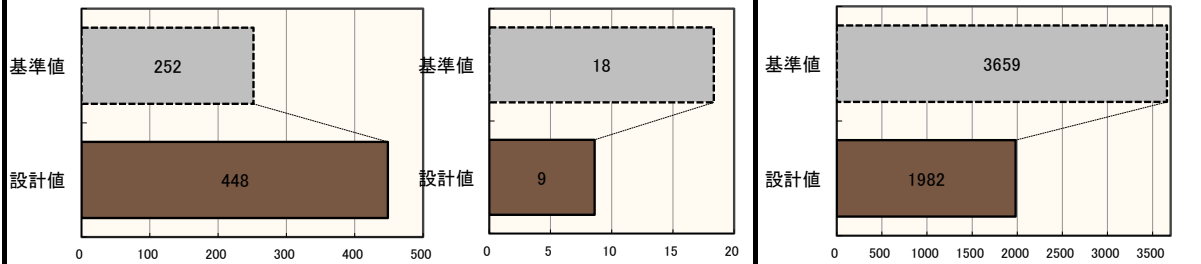
45.83 %

イニシャルコスト 196.7万円 増

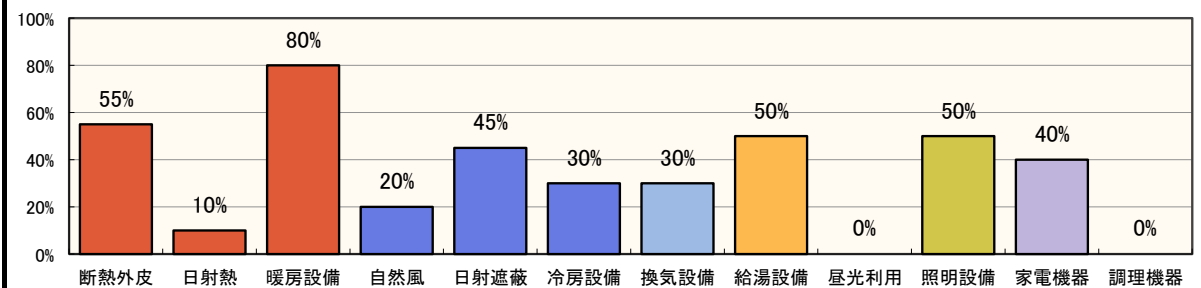
ランニングコスト 9.7万円/年 減

CO2削減量

1677kg-CO2/年 増



2-4 各項目の削減率



3 設計上の配慮事項

1.暖房	断熱外皮計画	Q値: 1.85
	日射熱の利用	方位: 8°、開口部断熱性能: U値2.6~0.9、集熱開口部面積: 13.6%
	暖房設備計画	薪ストーブ、エアコンCOP5.28
2.冷房	自然風の利用	立地: 郊外型、手法1・2・4・5
	日射遮蔽手法	北・西・東: 遮熱Low-Eトリプル、南: 普通フロートトリプル+外部稼働ルーバー雨戸
	冷房設備計画	エアコンCOP5.85
3.換気	換気設備計画	換気方式の簡略化
4.給湯	給湯設備計画	太陽熱給湯システム、潜熱回収型ガス給湯器
5.照明	昼光利用	吹き抜けによる導光
	照明設備計画	LEDランプ多用、人感センサー、一室多灯照明方式
6.家電	高効率家電機器	
7.その他(調理)	調理機器	IHクッキングヒーター
8.電力	太陽光発電	

※評価は自立循環型住宅への設計ガイドライン(財団法人 建築環境・省エネルギー機構)を基本に、家族構成、気候区分、暖房方式の基準値を独自に定めたものです。